



わたしたちの 日本一美しい村

2015

広報

しらかわ

1 月号
No.522



**観光ふるさと大使のウェイウェイ・ウーさん、
村民文化祭に出演!!**

12月7日に行われた村民文化祭に、白川村観光ふるさと大使に任命されたウェイウェイ・ウーさんが出演、素晴らしい二胡の演奏が披露されました。

CONTENTS

- 新年のごあいさつ..... 2
- 防災・減災情報..... 3
- 平成26年度白川村「あったかい言葉がけ一行詩」... 4・5
- 第47回衆議院議員総選挙結果報告..... 6



新年のごあいさつ

白川村長

成原 茂

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様には、輝かしい平成27年の明るく希望に満ちた新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。平素は、村行政の各分野にわたり、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年末には衆議院が解散、選挙の結果継続して自公連立政権が安定した政治の確保に尽力されるものと期待をいたしております。地方創生法の成立により、東京圏に集中する人口を是正するとともに、私達の地域で住みよい環境を確保しながら将来にわたって活力ある社会を維持する施策が講じられました。白川村も単独村を維持・継続できる努力を村民総意で傾注しなければならぬと、強い想いをいたしております。長い歴史が育んできた独自の文化を守りながら、村独自の施策を展開し、地方自治の可能性を切り拓いて村民皆様が地域に愛着と誇りを持ち、住んでいて良かったと実感できる社会の実現のために努力をしたいと考えています。

今年3月に北陸新幹線が金沢まで開業します。また白山スーパー林道は、岐阜・石川両県のご理解により、「白川白川郷ホワイトロード」と名称を変更し、利用料金の大幅な値下げが決定しております。従来と異なり、時間的

短縮と相まって、関東方面からの誘客も日本海側からの入り込みに多いに期待をするものです。飛騨地域の「更なる夜明け」が実感できる日も近いと期待をし、反面その受け皿づくりの対応へも真剣に取り組まなければならないと考えます。

昨年11月に、古田知事をはじめ岐阜県から約140人がフランスで観光展やトップセールスを実施しました。観光展では、「世界遺産白川郷」の知名度が高く、高山市と同等以上であることを実感してまいりました。県のご指導もあり、「フランスで最も美しい村」と評価されているリクヴィル村と白川村は友好協力協定の締結を行いました。この村は人口1,300人で観光入込数120万人/年と白川村と良く条件が似ており、ワイン製造・酪農等により生産されるものを提供しながら観光により得られる収入を村全体に配分できる、いわゆる六次産業や関連産業が成熟している村であります。私達が目標とする観光産業の在り方の見本の村であることから、これからの友好活動を議会の皆様とも協議しながら模索している現状です。

村では企業誘致活動を展開しておりますが、川本ポンプ迎賓館や水研究施設、賃貸住宅やPKP事業等、一歩

ずつ確実に前進している現状であります。迫り来る人口減少対策や地域活性化のため、最重要課題として、今後も継続して取り組んでいきます。公共事業費を増額し地域インフラ整備を行うつつ環境整備を図っていますが、近い将来には限界に達してしまいます。観光マーケティングを誘客等により継続しながら維持し、関連する産業を拡大・成熟させ、村全体の活性化に繋げることが肝要であり、この産業の構造改革に引き続き全力で取り組んで参ります。特にホテル（高級旅館）の誘致については、震災復興や東京オリンピックが決定された後、資材や人件費の高騰、雇用不足等の理由により未だ決定されておられません。議会決議の「宿泊床数と宿泊者数の増加による滞在時間の延長と観光消費の増加」に向かって邁進したいと思っております。

また、今年の世界文化遺産登録20周年と記念すべき年でもあり、貴重な遺産を伝承し村の礎を築き残して頂いた先人の皆様に感謝しながら、観光村の名に恥じない今以上の受け皿づくりをの実践しなければなりません。遺産地区の荻町を中心とした関連産業の発展や白川郷ブランド商品の開発による雇用の増大等、早急に実践しなければならぬことが山積しています。

地域おこし協力隊3名も地域に溶け

込み、移住・定住対策や観光振興等、地域の皆様に助けられながら種々活動を展開しております。隊員の持ついるノウハウや人脈をしっかりと発揮した村づくり、地域づくりに尽力してまいります。

なかなか進展がなかった国道改良も牧坂登坂車線をはじめ、徐々に工事の土音が聞こえるようになってきました。道路は縦軸の整備が肝要と云う基本理念の下、県当局のご理解を頂き更なる整備促進に向けて努力をいたします。

昨年9月議会において、「更なるステップアップ」を図るために議員皆様のご支援の下、来期に向け表明をさせて頂きました。これまで以上に村民皆様のお声を頂きながら、職員と一丸となって「いつまでも住み続けたい村」の実現に向かって一歩一歩着実に全力で取り組んで参ります。村民皆様におかれましては、村づくり・地域づくりに一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

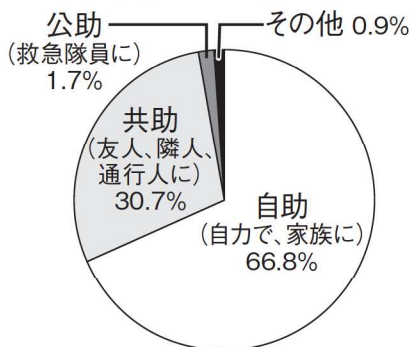
村・地域はもちろん、村民皆様にとりまして迎えました平成27年が幸多い年でありませう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

防災減災情報

防災減災について考える ～自助・共助・公助～

防災の基本は「自助」です。「自助」とは、自分の命は自分で守る、自分のことは自分でなんとかする、ということです。そのためには事前の備えが必要です。緊急避難グッズや非常食の準備、家具の転倒防止対策、自宅からの避難場所や避難経路を把握しておくなど、いろいろなことができます。自助が防災の基本と言われる

調査：阪神大震災で生き埋めになった人たちが誰によって救出されたか？



出典：(社)日本災害学会
「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」

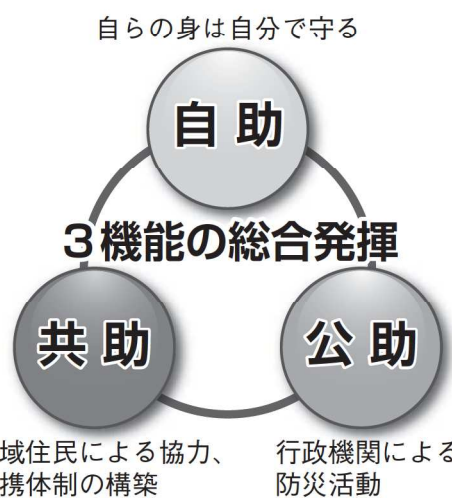
るのは、まずは自分を守ることにより、家族や友人・隣人を助けにいくことができる、つまり「共助」のベースとなるからです。「救助される人」でなく、「救助する人」になること。それが自助の取り組みです。

次に「共助」とは、自分や小さな共助である家族だけでなく、自治会などの地域コミュニティ単位で、防災としての助け合い体制を構築する、また災害発生時に実際に助け合うことを言います。しかし、都市部では地域とのつながりが薄くなったことで共助の体制が低下していることが懸念されています。

最後に「公助」とは、役場や消防、警察による救助

活動や支援物資の提供など、公的支援のことを言います。

災害を防ぐ「防災」、あるいは災害による被害を少しでも減らす「減災」は、この「自助・共助・公助」がスクラムを組むことによって機能を発揮するのです。



非常持ち出し品、備蓄品の準備

避難するときにはまず持ち出すのが「非常持ち出し品」。災害直後からの混乱が収まるまでの数日間、自足するための物資が「備蓄品」です。以下は一例です。とくに非常持ち出し品は、持って逃げられるだけの量にしましょう。

非常持ち出し品

- | | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 現金 | <input type="checkbox"/> 預金通帳 | <input type="checkbox"/> 印鑑 |
| <input type="checkbox"/> 保険証 | <input type="checkbox"/> 免許証 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 予備の乾電池 | <input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん |
| <input type="checkbox"/> 厚手の手袋 | <input type="checkbox"/> 毛布 | <input type="checkbox"/> 缶切り |
| <input type="checkbox"/> ライター・マッチ | <input type="checkbox"/> ナイフ | <input type="checkbox"/> 携帯用トイレ |
| <input type="checkbox"/> 救急箱 | <input type="checkbox"/> 処方箋の控え | <input type="checkbox"/> 胃腸薬・便秘薬・持病の薬 |
| <input type="checkbox"/> 生理用品 | <input type="checkbox"/> 乾パン | <input type="checkbox"/> 缶詰 |
| <input type="checkbox"/> 栄養補助食品 | <input type="checkbox"/> アメ・チョコレート | <input type="checkbox"/> 飲料水 |
| <input type="checkbox"/> 下着・靴下 | <input type="checkbox"/> 長袖・長ズボン | <input type="checkbox"/> 防寒用ジャケット・雨具 |
| <input type="checkbox"/> 携帯用カイロ | | |

備蓄品

- | | | |
|---|--|--|
| <input type="checkbox"/> レトルト食品 (ごはん・おかゆなど)・アルファ米 | <input type="checkbox"/> 給水用ポリタンク | <input type="checkbox"/> インスタントラーメン・カップみそ汁 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー・ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/> カセットコンロ |
| <input type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ・割り箸 | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ | <input type="checkbox"/> ラップフィルム |
| <input type="checkbox"/> ビニール袋 | <input type="checkbox"/> ロープ | <input type="checkbox"/> 水のいらないシャンプー |
| <input type="checkbox"/> ほうきとちりとり | <input type="checkbox"/> ランタン | <input type="checkbox"/> 工具セット |
| | | <input type="checkbox"/> 長靴 |

出典：消防庁HP

家庭部門

(家族から子どもへ・子どもから家族へ)

審査員(青少年育成推進委員 教育会生徒指導部員)

あつたか大賞

お母さんへ

がんばりやのお母さん。つかれたときには、つかれたって言ってもいいんだよ。みんなお母さんのことおうえんしているよ。(小2 北原柊亜)

あつたか大賞

父へ

いつ帰ってきても「ただいま」と言つ父。うるさいなあと思つてもあるけど、父の「ただいま」がない日は変な感じがします。父の「ただいま」は父が家にいる証です。(中2 匿名)

あつたか大賞

孫へ

「おばあちゃん、私が結婚するまで長生きしてね…。」で、ばあちゃん何歳まで生きればいいのか。「うーん私の夢が叶うまで…。」大変だーこれ以上顔のシワは増やせないぞー。(小5の祖母)

あつたか賞

お母さんへ

学校に行く時、たまに元気がないけど、お母さんがいつも「いつてらっしやい」と元気をくれるから、じぶんの心がニコニコする。今日もいつてきます。(小2 打保凜空)

あつたか賞

おじいちゃんへ

いやなことがあつたら「今日はどうした」と真っ先に聞いてくれ「そうか」と話を聞いてくれてありがとう。(小6 脇坂望乃彩)

あつたか賞

孫へ

どんな小さなことでも「ありがとう」と言ってくれる孫の一言がとても心温かくしてくれます。(中3の家族)

妹へ

毎日しているケンカ。毎日している仲直り。ケンカしている時はすっごくおかつくけど、仲直りするとすっごくうれしい。あなたがなくてケンカができないうときはすこさみじです。これからもケンカしてね。(中1ペンネーム Gossip Girl)

母へ

「そっつこ」としないの「やめなさい」昔から叱られる回数は減らないけれど、最近になって少しづつ叱られる意味が分かってきた気がします。まだまだ反抗し続けるかもしれないけど、根気よく叱り続けてね！(中2 匿名)

お父さんへ

私が小学生の頃、野球の練習を終え家に帰ると母ちゃんはお出かけ中だった。そしたらお父さんが私と兄ちゃんにチャージャーを作ってくれた。お父さんの手料理を初めて食べたあの日の嬉しさあの味は今でも忘れられません。そしてこれからもずっと忘れません。(中2 坂下井唯)

いつもやさしいじいちゃんへ

いつもいっしょにテレビを見ていると、むずかしい言葉などがあつたとき教えてくれてありがとう。じいちゃんのおかげで、ぼくは物知りだよ。また、ぼくをかわいがってくれてありがとう。とつてもうれいだよ。(小5 匿名)

おばあちゃんへ

「昔はねー」そうやっておばあちゃん昔の話をよくしてくれます。わたしもおばあちゃんみたいになりたいいろいろな話をしてみたいです。(小5 匿名)

お父さんへ

私がバレーを始めて4年が経ちました。バレー経験のないお父さん。私に教えられるようにバレーがなはっているね！そんな風に努力するお父さんが大好きです。(小6 匿名)

父へ

ジュニアオリンピックのスタートに立ち緊張しているときに、ふと思いついたのは、あなたの言葉でした。ありがとう。(中1 匿名)

お母さんへ

お母さんとけんかした時に強い言葉をかけてごめんね。けんかし終わった私の心の中では「あんなことを言ってしまったって本当にごめんね。」と思っっています。次の朝、まっさきに「おはよう。」いってらっしゃい。」と言ってくれてありがとう。そんなお母さんが大好きです。(中2 小倉実夢)

じいへ

僕は、じいから「家族のために一生懸命働くこと」を学びました。「家族」のために一途に一生懸命働くじいを僕は誇りに思います。僕には父さんと呼べる存在はいなかったけどとても幸せでした。たくさんの幸せをつくらせてくれた本当にありがとう。(中2 下方祐哉)

家族へ

この夏にぼくは気付いたよ。ぼくはみんなにささえられているんだと。こんな温かい家族と過ごせて幸せだよ。これからもよろしくお願ひします。(中3 ペンネームエリー)

娘へ

「お父さんいつもおしごとありがとう」あなたがくれた車のお守り。毎朝車に乗ってさわってからエンジンがかかります。お父さんの毎日の元気の源です。(小1 保護者)

悩める娘へ

貴女のストレスを優しく受け止められない私は、いいお母さんではないでしょうね。でも貴女が「お母さん」と呼んでくれる限り母親でいられる。だから一緒に悩んで前へ進んで行こうね。(中1保護者)

地域部門

（地域から子ども・子どもから地域へ）

審査員（白川村社会教育委員）

あつたか大賞

近所の方へ

「おかえり」その言葉で私は、もっともつとよいあいさつがしたい。そういう気持ちになります。とつてもうれしくて、この村に生まれて良かったなあと思います。
（小5 匿名）

あつたか大賞

近所のおじいちゃんへ

つえをついていて、もう歩くのも大変なのに、ぼくが外で遊んでいたら外に出て一緒に遊んでくれてありがとうございます。これからもつと長生きしてね。
（小6 山田章太）

あつたか大賞

コンピニのおじいさんへ

コンピニに行くくと頭をポンポンしてくれて「大きくなったな」と言ってくれてうれしいです。私の成長を見守ってくれていることが分かってとつてもうれしいです。これからも見守ってください。
（中1 ペンネーム Rさん）

あつたか賞

地域の方へ

「おかえり」その一言で私の心はポカポカします。だから私もポカポカするあいさつをしますね。
（小5 北原乃亜）

あつたか賞

地域の方へ

学校へ行くとき「行ってらっしゃい」帰ってくるとき「おかえり」といっもいつも笑顔で言ってくれてありがとうございます。私が元気なときは、その「いってらっしゃい」「おかえり」に励まされます。私が大きくなつてもみんなのように笑顔で話しかけられるようにします。
（中3 大溝ゆず）

あつたか賞

白川郷学園の子どもたちへ

毎朝元気に登校する子どもたち。その姿が大人たちの力の源です。みんなの未来を守るため、今の時代また白川村をもつと良くしなくては。それが我々の使命かな。
（地域の方）

バスをおりと、と私たちのおばあちゃん「おかえり」っていつてくれます。おつちまでがんばらうつてきもちになれるよ。ありがとう。
（小1 まつもとりょうたろう）

おぎまのひとへ
なつやみのラジオたいそつで、みんなをおしえてくれてうれしかったよ。
（小1 すずへちまお）

さがつぎさんへ
いっも学校に着いた時、「いってらっしゃい」とやさしくいってくれてありがとうございます。がんばるぞーという気持ちになります。
（小4 松本万優）

学校の先生へ
いっも学校で会つてタッチしながらおはようと言つてくれてありがとうございます。タッチしてもらつとうれしいです。
（小4 吉實 紅）

帰り道いっもそこを通るとおじいちゃん「おかえり〜今日もがんばつたか？」と聞いてくれます。毎日言つてくれるので心があつたまりです。
（小6 大谷勇騎）

私が配り物に行つたとき、地域の人は「いっもありがとうございます」と言ってくれます。私はそのひとことだけで元気がでます。これからもいっもありがとうございます。
（小6 山下美空）

地域の方へ
登下校中に車の中から手をふつてくれることが嬉しい。手をかりかえすのが登下校中の楽しみです。毎回、毎回ありがとうございます。
（中2 中森龍太郎）

地域の方へ
「おはようございます。」と言つたら「いってらっしゃい」と返してくれて、ここは私の居場所なんだとあたたかい気持ちになります。私もみなさんみたいな地域の人になりたいです。
（中2 匿名）

地域の方へ
職場体験があつた日の帰り道。一日中やって疲れて歩いてきた僕たちに「大変やつたな。」や「お疲れ様。」など声をかけてくれてありがとうございます。疲れがらつと涙がこぼれ落ちてきました。
（中2 板谷京志郎）

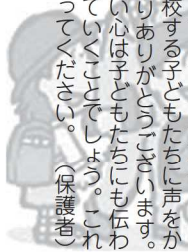
運動手さんへ
毎日、安全運転してくたさつてありがとうございます。安全運転してくたさつているおかげで毎日登校できています。ありがとうございます。
（中2 古屋輝太）

民謡を伝えてくたさる方へ
体育祭やどぶろく祭りで踊る民謡。昔から身近にありすぎて忘れかけてしまつたけど、白川の宝物だと思つています。そんな民謡を私たちに伝えてくれてありがとうございます。その民謡を踊れるとつことは私の誇りです。大人になつても民謡のすばらしさは忘れません。
（中2 匿名）

バスの運転手さんへ
私たちの「熱」体育祭のために、グラウンド整備をして、影で支えてくたさつてありがとうございます。運転手さんのおかげで、気持ちよく体育祭を迎えることができます。絶対に「熱」体育祭、成功させます！！
（中3 匿名）

獅子舞保存会様
ぼくはみなさまにお世話になつて7年になります。みなさまのおかげで僕はひと回りもかた回りも成長できたと思つています。今年で最後になりますが、よろしくお願ひします。
（中3 ペンネーム ケンケン）

子どもたちへ
見守つてくたさる方々へ
いっも登下校する子どもたちに声をかけてくたさるありがとうございます。そのやさしい心は子どもたちにも伝わり、繋がつていくことでしょう。これからも見守つてくたさい。（保護者）



第47回 衆議院議員総選挙結果報告

12月14日（日）、第47回衆議院議員総選挙及び第23回最高裁判所裁判官国民審査が行われ、即日開票されました。白川村の投票率は、有権者数1,349人に対し、投票者数1,125人の83.4%で、前回の平成24年に比べ1.3ポイント下回る結果となりました。岐阜県の投票率は52.9%、全国では52.6%と投票率の低下が問題視される中、本村では高い投票率を維持できたのは、村民の政治への高い関心が反映された結果といえるのではないのでしょうか。

◆小選挙区及び比例代表開票結果

投票総数(票)	1,125
有効投票(票)	1,107
無効投票(票)	18

〈有効投票の内訳〉

岐阜県第4区（届出順）

候補者名	政党名	得票数(票)
いしま明博	日本共産党	54
今井まさと	維新の党	363
金子かずよし	自由民主党	690
計		1,107



〈有効投票の内訳〉

東海ブロック（届出順）

政党名	得票数(票)
幸福実現党	9
社会民主党	9
維新の党	144
次世代の党	138
日本共産党	48
公明党	245
生活の党	15
民主党	134
自由民主党	365
計	1,107

◆投票区別投票状況（在外含む）

投票所		有権者(人)	投票者(人)	投票率(%)	前回投票率(%)
平瀬	男	187	153	81.82	82.90
	女	204	167	81.86	80.95
	計	391	320	81.84	81.89
白川	男	460	390	84.78	89.98
	女	452	378	83.63	81.84
	計	912	768	84.21	85.86
椿原	男	18	17	94.44	94.44
	女	28	20	71.43	80.00
	計	46	37	80.43	85.42
合計	男	665	560	84.21	88.09
	女	684	565	82.60	81.50
	計	1,349	1,125	83.40	84.70

白川民謡の保存・継承のため 『白川民謡DVD』を作成



現在、白川村の伝統芸能である白川民謡の保存、継承を目的に『白川民謡DVD』の作成を行っています。12月、鳩谷コミュニティ会館にて、白川村民謡保存連絡協議会のご協力のもと撮影を行いました。

現在、白川民謡を継承していくにあたり後継者の不足、保存会員の高齢化が大きな問題となっています。連絡協議会では、広く民謡を伝え、白川民謡の保存継承活動に役立てるため、民謡の踊り方を学ぶDVDを作成したいという意見が挙がり、今回『白川民謡DVD』の作成を行う事となりました。

完成したDVDは白川村全世帯に配布させていただき、このDVDをとおして村民ひとりひとりが白川民謡を踊る事が出来るよう、また白川民謡を身近に感じ、親しみを持って頂けるようなものに出来ればと考えています。

DVDの作成と平行して、岐阜県の無形民俗文化財である「こだいじん」のイラスト作成を、踊りの指導者の方(詳しい方)にアドバイスを頂きながら行っています。このイラストは、白川民謡の宣伝やピーアールに活用していきたいと考えています。

